

小さくても元気で明るい輝きのあるまち

町報 こうふ

No.498

2012

9月



笑顔咲くリズムトレイン！

町報こうふは江府町の
ホームページでも公開

<http://www.town-kofu.jp/>

江府町

検索

今月号の 主な内容

- 江尾十七夜の魅力をぎゅっと2~3
- 江府町を出会いのまちへ4
- 農業委員会だより7
- 自殺予防週間です8
- 江府町職員給与のお知らせ14~15
- くらしの情報19~22

- まちの人口 3,384人 (+ 2)
 - 男 1,579人 (- 7)
 - 女 1,805人 (+ 9)
- 世帯数 1,126世帯 (+ 1)
 - 8月末現在 () は前月比

江尾十七夜の魅力をぎゅっと

500年以上の歴史を持つ「江尾十七夜」、8月16日～17日、多彩なイベントが催され、多くの人出でにぎわった2日間にわたる熱気あふれる江尾十七夜の様子を振り返りました。



8月16日 ■素早いあゆに 悪戦苦闘

せせらぎ公園で「あゆつかみ捕り大会」が愛漁会（藤田久人会長）協力のもと開かれ、町内外から多くの家族連れが、自然とふれあいながらあゆのつかみ捕りを楽しみました。約1000匹のあゆが放流されると、子どもたちは一斉に川に入りつかみ捕りに挑戦。
石の影に隠れたり、素早いあゆに悪戦苦闘。やっとなつかんだあゆを両手で持ち上げ歓声をあげていました。



やっとなつかめたあゆに笑顔！



8月17日 ■少年相撲大会 江尾神社境内



女の子も参戦！がんばって



中学生個人の部
優勝 車 大輔



応援してくれたおじいちゃんと一緒に
小学生個人の部
優勝 井上颯太

■江尾十七夜でのすてきな笑顔！発見！



ロールケーキ このふたりの笑顔で販売



大山スイカ試食販売会でのみなさんの笑顔



BSSの丸山アナも十七夜に協力

■江尾十七夜と
コラボレーション
まんなが教室

本部前で「国際まんが博」の関連イベントとしてまんが教室が開催。町内学生（谷口美沙乃さん、金井優花さん）を講師に招き、イラストの描き方のアドバイスを受けオリジナルのイラストを作成。

また、米子松陰高校アートコース科の生徒が描いたまんがうちわも配布されました。



アドバイスをうけながら作品を完成



仲よし講師の笑顔

■町内太鼓打ち流し
はじめて女性も
参加で活気つく



青年団が初参加 緊張した表情です



女性青年団 はじめて着る法被に大満足の笑顔

■特設ステージ



ヒップホップダンスを披露するリズムトレイン



江府中学校吹奏楽部によるすばらしい演奏



力強い息のあった天神ばやし



江尾十七夜実行委員会
実行委員長 大岩泰彦

心が躍る、江尾の夏の風物詩として町民や観

光客のみなさんにも定着しております。「江尾十七夜」、今年も多くの皆様にお越しいただき、盛況のうちに幕を閉じることができました。

今年、「国際まんが博」の関連行事として、伝統行事にまんがを取り入れ、いままでにない斬新なポスターを作成したり、配布うちわにまんがを描いたりと今までにない現代的な「十七夜」となったように思います。

今後、実行委員会として、わがまちを愛する熱い思いを持った多くの町民のみなさんの力によって、これまで培ってきた歴史や文化を大切にしながら、時代の変化に対応した次世代へと引き継がれるまつりにしていくことをめざしていきたいと思えます。

江府町を、出逢いのまちへ 「東京☆カワイイTV」で放映

「男女の出逢いの場の創出」「地域の活性化」を目的とした、街ぐるみで行われる大型の合コンイベントである「街コン」。多くの地域で地元の特徴を交えながら企画され、話題を呼んでいます。

8月25日(土)、東京で開催された「下北沢街コン」に、地方公務員のある若者が参加しました。参加者約1800名というそのイベントの規模や雰囲気は圧倒され、ぜひわが町でも開催をと決意。若者の奮闘する姿を追ったドキュメンタリーが、NHK「東京☆カワイイTV」で放映されることになりました。

地元での開催に向けて、まずは自らが所属する江府町青年団の団員たちとミーティングを開きました。下北沢街コンから得た情報をもとに自分なりの開催案を作成、そこへ新たに団員たちの意見を加え、計画を練り上げていきました。「江府町の良さを前面に出し、参加した人にまた来てもらえる企画を目指す」と、気持ちを一歩進めた。街コンとしては珍しい「冬コン」という形でした。雪という特色を生かして都会の人にも参加してもらえれば、男女の出逢いだけ

でなく観光客の獲得につながる、という思いから、冬の開催を目指すことになりました。開催まで半年足らず、決して平坦な道ではありませんでしたが、団員たちは「絶対に楽しい企画にする」と意気込んでいます。日にちなみなど詳しい内容は、これからミーティングを繰り返し行って決定していくこととなります。若者たちのアイデアで、きつと素晴らしい街コンを開催してくれることでしょう。町民の皆様にも様々な面呼びかけることもあるかと思えます。ご協力をよろしくお願ひします。「東京☆カワイイTV」の放送は、9月22日(土)、23時30分〜24時。お見逃しなく!



▲熱く語る若者「浦部達洋さん」



▲下北沢街コンの風景



◀「街コン」開催に向けてのミーティング風景。NHKの取材を受ける様子

有事に備えて

「西部広域消防圏連合演習」が開催

8月26日(日) 街内火災における消防演習をするともに、大火災に発展した場合において、消防団の広域的な連携や部隊における現場指揮本部の運営などを演習し、有事の際の迅速かつ的確な活動体制を図ることを目的に、鳥取県西部消防協会の主催で西部広域消防圏連合演習が行われました。

当日の演習には、江府消防署と西部7町村の消防団が参加。午前10時から江府町洲河崎集落奥の山林から火災発生という想定で始まり、江府町消防団が消防活動を行ったが、延焼が広がることから、応援を要請。消防署と各消防団が連携を図りながら消防活動にあたるという訓練

を行いました。この経験を活かし地域でもっと防災訓練を重ね、住民の生命と財産を災害から守り、安心・安全なまちづくりを目指して日々訓練を続けていきます。



火点にむかい放水



火災発生。いざ出動

新入消防団員の紹介



高津 宏史 団員(御机)

江府町消防団第1分団の新入団員辞令交付が9月1日にありました。これから訓練を重ね住民の生命・財産を守るため活躍されます。



長寿万歳 町長表敬訪問

9月6日(木)、敬老の日に先立ち、町長による長寿者の方への表敬訪問が行われました。

今年で95歳以上の在宅者の方26名には、お祝いの品が贈られ、100歳以上の方を在宅で介護されている方には、感謝状と介護年手当金が手渡されました。石原明哉さん(100歳)は町長からお祝いの品を手渡されると、「長生きをしていいことがあった。ありがたいです。」と大変感激していました。適量のお酒と適度な運動が長生きの秘訣という石原さん。105歳まで生きることを目標にしていきたいそうです。また、今年で節目を迎える在宅の方には、各地区の老人クラブの会長や区長を通じて喜寿(77歳)59名、傘寿(80歳)55名、米寿(88歳)24名、白寿(99歳)3名、100歳1名の方に、記念品を贈呈しました。みなさんこれからもお体を大切に、いつまでもお元気で過ごして下さい。



▲100歳の笑顔



スポーツ少年団が奉仕作業

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを」

「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に」を願いつくられたスポーツ少年団。特定のスポーツ種目のみの活動を行うのではなく、野外活動や文化、学習活動などジュニア期に必要な幅広い分野でのさまざまな交流体験活動を年間計画に取り入れています。今年9月1日にスポーツ少年団(チロルジュニア・剣道)の親子で町体育館器具庫や武道館清掃の奉仕活動を行いました。引き続き、東祥寺で「座禅」を体験し精神統一を図りました。父兄の方々ははじめての体験で「親子でとても良い時間を過ごすことができました。」と話していました。

少年団活動を通じて、喜びや楽しさを体験すると共に仲間との連携や友情を育て、その過程の中で協調性や創造性などを育み、人間性豊かな社会人として成長することを期待しています。



▲無のところで集中



▲熱心に雑巾がけをする子どもたち

みんなで町内を美しく! 「江府町一斉清掃」

8月5日(日)に、19集落(延べ400人)の住民の方々が参加して、「江府町一斉清掃」が行われ、各集落で清掃活動等に取り組みました。

これは、自然を守る意識の向上と、町民の衛生と健康を守ることを目的とし、8月の第1日曜日を「江府町一斉清掃」の日として呼びかけているものです。

当日は各集落でゴミの収集や除草、水路の清掃といった清掃活動が行われました。日にちを前倒して実施した集落も多数あり、全体では37集落(延べ946人)の参加となりました。

また、サントリープロダクツ株式会社天然水奥大山ブナの森工場から参加集落に対し「サントリー天然水奥大山」のご寄付をいただきました。



▲石垣清掃をするみなさん



▲池の内集落のみなさん

にこにこ事業

「国の行政機関見学ツアー」
〜国の仕事探検隊」

8月21日(火)に、江府小学校の6年生を対象とした、国の行政機関見学ツアーが実施され、10名の児童が参加しました。この事業は、普段なかなか見学することのない、「国の行政機関」を見学し、児童の向学心を育てることを目的としています。

午前中は、大阪造幣局で工場や博物館を見学し、普段使っているお金の作られ方等を学習しました。午後は、大阪管区氣象台で、天気予報の作られ方や、地震・津波の発生のおしくみ等を学びました。

参加した児童は、職員の方々の説明を聞いたり実際に設備を見学しながら、熱心に学習をしていました。



▲雨量計の説明を受ける児童

にこにこ事業

「親子リズムあそび」in 保育園

6月29日(金)、子供の国保育園で親子リズム遊び「たにぞうと遊ぼう」が開催されました。

講師の谷口國博さんは、NHK「おかあさんといっしょ・あそびだいすき」の番組監修を担当、親子コンサートなどでも活躍中の創作あそび作家の方です。全員の元気な歌声でスタートし、親子でふれあい遊びをしたり、ダンスをしたりして楽しみました。

遊びの合間に、「おうちの人が楽しそうにしていると、子供はうれしい。自分ができないことをさせようとしない。得意なことが一つあればいい。」など子育てについての話もあり、保護者の方にとっても、子どもたちにとっても充実した時間になりました。

保護者からは、「思いっきり体を動かせて、楽しかった。」「子供と一緒に楽しむことができ、また子育てについても考えさせられた。」と感想を述べられました。



宝くじのコミュニティ

助成事業で集会所の
備品を整備しました

(本町四丁目集落)

コミュニティ助成事業は、自治総合センターが行う宝くじの普及広報事業として、地域活動の促進と地域の連帯意識向上を図ることを目的としています。

このたび本町四丁目集落において液晶テレビ、冷蔵庫、物置、テントなどの集会所の備品整備とともに集落恒例の餅つき行事に向け、せいろや餅つき機などをそろえました。

これにより、集会所での行事がより充実するとともに集落活動の活性化が図られます。



▲本町四丁目集落▼



農地パトロールを10月に実施

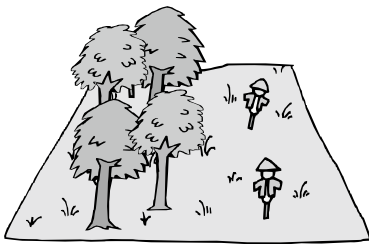
江府町農業委員会では、農地パトロールの実施要領を定めて、遊休農地の実態把握と発生防止・農地の違反転用の発生防止を目的として農業委員が農地の実態を見て回ります。

今年は、「農地を守り活かす全県運動」の一環として県下一斉に実施されます。江府町は10月15日(月)～19日(金)の間で、農業委員が関係機関の協力を得て、担当地区を3人体制で回ります。皆さんの農地に勝手に入り込んだりしますが、見かけられたら気軽にお声をかけてください。

調査後、遊休農地と判断した場合は、今後解消に向けた取組・指導を実施して行きます。それには、耕作者・農業委員・地域の担い手等関係者の連携が必要になってきます。

また、違反転用がわかった場合は、農地法に基づく手続き或いは、現状回復をさせていただくこととなります。

例えば、畑に植林をされる場合は、農地法3条の転用手続きが必要で、勝手に植えられると違反転用となり周りの農地所有者とトラブルの基となります。分からないことは近くの農業委員にご相談ください。ご協力をお願いします。



平成24年 秋の農作業標準賃金

江府町農業委員会

作業区分		標準賃金	備考
稲刈り 作業一般	男人夫	7,350円	1日8時間、 賄いなし
	女人夫	7,350円	
機械	コンバイン	15,200円	10aあたり すみ刈は委託者が実施
	耕起	6,300円	10aあたり

(注)
 (1) これは、ほ場整備農地の賃金であり、ほ場整備未完了の農地にあつてはこれを基準に相互に話し合つて決定してください。
 (2) 表示金額は消費税を含みます。

農業委員会総会 (8月)
 審議案件は全て承認されました
 非農地証明の申請 3件
 農用地利用集積計画 5件

9月の農地相談会

お気軽にご相談ください。
 ◎相談日 平成24年9月28日(金)
 午後1時30分から4時まで
 ◎場所 山村開発センター

あどがき

初秋の候、農家の皆様にはお忙しい日々と思います。さて、今年は猛暑が続く、稲作の高温障害を心配しておりますが、水稻の作況は全国的には「良」とされ、毎日天空を仰ぎながら農作業の管理に取り組まれている事と思います。

農業委員会系統組織では8～11月を「農地パトロール月間」として農地の利用状況調査を実施し、農業委員が現場を目で見て確認し、遊休農地や違反転用など早期発見と抑制を目指しております。また、今年度の目玉施策として「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」による未来の農地・農村を守るための利用状況の把握は基本となり重要性が増しています。そのための農地パトロールをご理解いただき、皆さんからのご支援ご協力をお願いいたします。また、お気づきの点がございましたら最寄りの農業委員、または農業委員会事務局にお知らせ下さい。

問い合わせ先 農業委員会事務局 ☎ (75) 3222

9月10日からの一週間は「自殺予防週間」です

日本の現状

日本における自殺者は、平成10年以降、平成23年まで、14年連続で年間3万人を超えています。日本は先進諸国の中でも最も自殺率が高い国です。

こころの病に注意して

ある調査では、自殺したときに何らかの精神疾患を患っていた人が8割を超え、中でもうつ病だった人の割合が高かったとの報告があります。また、統合失調症やアルコール依存症といった精神疾患も自殺の原因になりやすいことが報告されています。

知っておきたいうつ病のサイン

- うつ病は、本人がづらい気持ちや口に出せなかったり、症状自体に自覚がなかったりする場合が多いため、周囲の人が注意深く様子を観察し、少しの異変にも気付いてあげることが早期回復の助けとなります。
 - 食事を残すようになった。
 - 笑顔が見られなくなった。
 - 遅刻が目立つようになった。
 - 新聞やテレビを見なくなった。
- サインに気付いたら
うつ病は、早めに適切な治療やケア

アを受ければ回復するケースが多いですが、放置すると症状が長引き、仕事や日常生活への影響も長引き悪循環に陥ってしまいます。深刻なようであれば病院への受診をさりげなく勧めあげることが大切です。専門医は精神科や心療内科になります。まず、かかりつけの医師に相談するのでもいいでしょう。

自殺のサインには特に注意！

症状が悪化すると、「死にたい」という言葉を口にしたたり、突然身辺整理を始めるなど、自殺のサインを見せることもあります。このような時は対処が難しいため、無理に説得を試みず、早急に専門医（精神科・心療内科）を受診しましょう。

身近な相談窓口

こころの健康で気がかりなことがあれば、役場福祉保健課保健係（75-6111）までご相談ください。



ご当地自殺予防キャラクター（スーミン）

仲間を取り組む健康づくり

糖尿病友の会「江府町あすなる会」を紹介します

「江府町あすなる会」は、糖尿病及び糖尿病境界型の方（ご家族含む）が、自分自身そして会員皆の健康づくりを共に考え、活動する自助グループです。

「あすなる会」という名前には「明日、良くなるよ」、「焦らず、気長にぼちぼち取り組んでいこう」、という意味が込められています。平成14年12月に、15名でスタートしたこの会は会員の呼びかけなどにより、現在23名になりました。「とにかく楽しく」をモットーに様々なレクリエーション活動を行っています。

【活動紹介】

■ソーメンを食べよう会

（7月6日開催）

暑くなると、食事の準備が億劫になり、ついつい簡単にソーメンだけとか、お茶漬けと漬物だけ、となりませんか？めん類やご飯は炭水化物（糖質）です。炭水化物ばかりでは栄養が偏ります。また、血糖値の上昇を緩やかにさせるには、肉・魚・大豆製品などのたんぱく質、食物繊維を含む野菜などを一緒に食べるのが大切です。そこで、「めん」を

メインとした場合の、他の食材の合わせ方について学びました。作ったのは、豆板醤の効いたジャージャー麺風とフルーツ寒天でした。「たまにはこういう食べ方もいいね」と、皆でおいしくいただきました。

■歩こう会（7月20日開催）

あすなる会では、年に1回、町外研修に出かけます。今回は白鳳の里と花回廊などに出かけました。暑い日でしたので、無理せず、自分のペースで、のんびりゆっくり散策しました。



町外研修

会員募集

役場福祉保健課 保健係
（75-6111）までご連絡ください。



9月は食生活改善普及月間です

食生活改善推進員活動紹介

食生活改善推進員はその名の通り、食生活の改善による健康づくりを推進する方々です。

江府町では「食改さん」と呼ばれ「江府町食生活改善推進協議会」に所属し活動をしています。

現在、会員は100名で「私たちの健康は、私たちの手で」を合言葉に普段は地域で伝達活動（料理講習会やお隣さんへの献立紹介など）を行い、イベント時には減塩普及や野菜たっぷり料理の試食提供などを行っています。

また他にも、幼児への食育活動や高齢者の低栄養予防など幅広く活躍しています。

住民健診やイベントなどで、黄色いエプロンの食改さんが活動する姿をよく目にしますが、実は町内40集落中、29集落にしかおられないため全集落での食改活動は難しいのが現状です。

そのため、町では、食生活改善推進員になるための養成講座を開催し、多くの方にご参加いただき、町内全集落での食改活動の実現を目指しています。

9月は農作業が一段と忙しくなるこの時期ですが、元気に働くために

も食事は重要です。

まずは自分の食生活を見直し「しっかりと野菜を食べる」など目標を一つ決めて取り組んでみましょう。

美味しいヘルシー献立を近所の食改さんに尋ねてみるのもお勧めです！

■問い合わせ先

食生活改善推進協議会

事務局：福祉保健課

☎ (75) 6111



▲駅前での食育普及活動の様子

食改おすすめ

チャレンジクッキング

(9月)

味噌とチーズは意外と相性が良く、味噌はグルタンなどでも隠し味に使われることもあります。チーズをのせることで蛋白質やカルシウムなどの栄養価もアップ！

チーズが苦手な方は、焼いた豆腐にねぎ味噌をかけただけでも美味しくいただくことができます。

(食生活改善推進協議会)

豆腐のねぎみそステーキ

材料 (2人分)

木綿豆腐	1/2丁	サラダ油	大さじ1
片栗粉	大さじ1	とけるチーズ	20g
A {	ねぎみじん切り	レタス	30g
	白みそ	トマト	1個
	みりん		

作り方

- 豆腐は6つに切り水きりしておく。
- ①に片栗粉をまぶして油を熱したフライパンで色よく焼く。
- Aを混ぜ合わせたものを、②の豆腐にのせさらにチーズをのせてフライパンにふたをしてチーズが溶けるまで弱火で蒸し焼きにする。
- ③にレタスとトマトを添えて皿に盛りつける。



1人分 エネルギー 191kcal
蛋白質 9.4g 塩分相当量 0.5g

はじまります！

平成24年度 小地域懇談会

今年度の人権同和問題小地域懇談会が、10月15日（月）からスタートします。

今年のテーマは、『災害と人権』3カ年計画の第一年次のテーマです。

みなさんのご参加をお待ちしています。

●各集落の日程●

【10月】

10月15日 尾之上原・日の詰・深山口
 10月16日 本町2丁目・西成
 10月17日 佐川・佐川集合住宅・森田優二・下蚊屋
 鏡ヶ成

【11月】

10月19日 本町3丁目
 10月22日 美用・袋原
 10月23日 武庫・町営武庫第2団地・吉原
 10月24日 杉谷・新道・町営武庫団地
 10月25日 柿原・池の内
 10月26日 新町1丁目・小原
 10月29日 栗尾
 10月30日 宮市・大河原
 10月31日 半の上・宮の前・高谷・一旦

【11月】

11月1日 本町1丁目・宮市原
 11月2日 笠良原・御机・洲河崎
 11月5日 本町5丁目・大満
 11月6日 助沢・下安井
 11月7日 美女石・貝田
 11月8日 新町2丁目・荒田
 11月9日 小江尾
 11月13日 本町4丁目・久連

*日程は、集落の都合で変更になる場合があります。

人権コーナー

和い輪いひろば②7

いつかはやってくる、大切な人との別れ。きちんと言葉で伝えておけばよかった感謝の想い。周りの人との優しいつながりは本当に嬉しいもの。ペンネーム「一生学ぶ」さんのように、相手のことをよく聞いて、良いところを見つける努力。日々の生活の中でだれもが心がけたいものですね。

人の結びつき

父が16年前、母が7ヶ月前に亡くなった。両親の部屋の持ち物をその都度急いで整理はしたものの、まだまだしなければと思わずつ片付けているところであるが、なかなか思うようにはかどらない。というのは、もちろん要らない物は廃棄処分するわけだが、写真、手紙、書き物など一つ一つをよくよく見ていると、その時の思いが感じられてついついのめり込んでしまい、どのように片付けるかが後回しになってしまうからだ。

「あの時は普段の生活の中で私達のために精一杯のことをしてくれたんだな、ありがとう。もっと言葉で伝えておけばよかったなあ。本当はうれしかったんだよ。言葉では言っていないことが多かったけれど、心の中ではそう思っていたんだよ。遅くなったけど、せめて仏様に伝えておきたいな。本当にありがとう。」

こんな調子で、時間のかかる片付けとなるわけである。

今になって、両親が健在な内に、自分の気持ちをもっときちんと正直な言葉で伝えておけばよかったなと、つくづく思うのである。そうすれば、親子の心がもっと結びついて気持ちよく過ごせたであろうと思われてならない。これは、何も親子に限らず、どんな人との結びつきにも言えることではなからうか。

春先のこと。新聞記事に掲載されていた近所の人に「見ましたよ。いいことが書いてありましたね。参考にさせていただきます。」と言って、立ち話だったがしばらく話すことができた。いくら近所でも、日頃はゆっくり話すこともなく、ありきたりの挨拶等をするだけの関係だったのが、新聞記事一つでほんのりと心が通じ合った思いがした。それ以来、たびたび掲載されるその方の記事は切り抜きをして、以前からスクラップしていた他の記事と一緒にノートに貼ることにしている。

今、私が心がけなければならないと思っていることは、1つ目に相手の言われることをよく聞いて、その人の心の中を理解するように努めることである。今までは、どうも相手の心（思い）を汲むのが苦手だったような気がする。2つ目は相手の長所を常に見つけるよう努めることである。だれでも持っておられる長所を早く見つけることによって、相手をよりよく受け入れられるようになり、心の結びつきがより深まるように思えるからである。

今後も、さらに自分自身が伸びることを願いながら、今の自分を常に反省してみようと思っている。

ペンネーム 一生 学ぶ

…このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。教育委員会人権同和对策室までお寄せください。



平成24年度 たんぽぽ学級 第4回



9月4日(火) 19:00より平成24年度たんぽぽ学級 第4回を開講しました。

今日の講師は米子市人権教育推進員池谷由美さんと池谷兄弟を応援する会の代表 堀 富美さんのお二人にお越しいただき「みんなが幸せになるために」～私が歩んでいる中から～と題してご講演いただきました。

池谷さんは、長男 鉄兵くん(25歳)と次男 栄治くん(22歳)のお母さんです。

2人の息子さんは、今から15年前に発症し、13年前に骨髄性プロトポルフィリン(EPP)と診断をされた。それまでは夏になれば毎年海水浴を楽しんでいた。長男の鉄兵くんはスポーツが得意で小学校の5年生、6年生の頃は陸上で選手に選ばれ、少年野球でも活躍しておりとても元気だった。



退院して学校に登校する前日に担任の先生がしてくれた約束

1. 自分が池谷君と同じようになったらどうなのか考えてみよう。
2. 今日、どんな気持ちで池谷君が学校に来たか考えてみよう。
3. 自分たちはどうしたらいいのか考えてみよう

安心して学校へ来れるようにと先生が友だちみんなにこの3つの事を考えてもらうと約束してくれた。

困っている人を別に置くのではなく、みんなが同じところで困っている人を真ん中に置いて考えてくれた。

参加者のアンケートから 新たな気づき・実践できそうなこと

- ・署名を集めること。より関心を持つこと。・署名をする。親切にする。
- ・少しだけこの病気の知識がありましたが、詳しく教えていただき理解が深まりました。周りの人にも伝えます。
- ・この病気について少ししか知らなかったので、(署名はしたことがあるが)具体的によくわかりました。難病指定されていないことは本当に理不尽。変なことだとおもいます。でも先生、クラスメート、堀さん周りの人が良い人ばかりで、聞いていてうれしくなりました。
- ・その病気の人がクラスにいたら積極的に話しかけていけるような人になりたい。
- ・正しく知ってもらうため語っていく。
- ・一人ぼっちにしない、いつも寄り添ってられるように行動する。感謝の気持ちを忘れないこと。
- ・知らないことは罪ではないが、知ろうとしないことは重罪!!
- ・国のシステムのまずさを感じた。
- ・支える人の存在の大切さを改めて感じた。周りの人の心の温かさが安心、自信、自由につながっているのだと強く感じた。

カーニー先生のほのぼのコラム①



Hello,

My name is Ms. Connie Bittinger. I am from California in America. I studied English, Japanese, and education in college. My hobbies include art, reading, listening to music, and video games. Thank you for welcoming me into this town, to those of you I have met, and I look forward to meeting everyone else.

After moving to Japan, I have been exploring Yonago-shi and Kofu-cho little by little, while also adjusting to Japanese life. When I moved here, the biggest thing I was surprised about was the bugs. Bugs in Japan are much bigger than the bugs in America, and I was startled by a very big grasshopper! However, I enjoy nature, animals, and bugs, so it's been quite an adventure. I also was able to attend the "Night of the Seventeenth" festival, which was very fun. I danced through the town and in the park, and took many pictures. I treasure them very much.

Sincerely, Connie

はじめまして、

私はビットィンガー・カーニーと申します。アメリカのカリフォルニア州から来ました。大学で英語や日本語や教育を勉強しました。趣味は美術といろいろな音楽とテレビゲームと本を読むのが好きです。迎えてくださった皆さん、ありがとうございます。まだ会っていない他の皆さんとも会えるのを楽しみにしています。

日本に引っ越してから、日本の生活に慣れるために、少しずつ米子市や江府町などを回っていますが、ここに来て一番びっくりしたのは虫でした。日本の虫はアメリカの虫よりかなり大きいです。大きなバッタを見た時には、飛び上るほどびっくりしてしまいました。でも、私は自然や動物や虫も好きですし、ちょっとした冒険気分ですね。

また、私は十七夜のお祭りに参加することができましたが、とても楽しかったです。町中の通りや公園で踊って、たくさん写真を撮りました。その写真はとても大切に取っておこうと思っています。



「魂と我りが挑戦
マスマスにまっしー！」

9月9日、江府中学校で体育大会が行われました。天候の崩れを心配し、一部プログラムが変更になりましたが、幸い雨に降られることもなく、生徒達は、力一杯に演技することができました。迫力あるリレー、アイデアとチームワークの応援合戦など、見所もたくさんあり、観客のみならず、大いに楽しんだ体育大会になりました。





学校お助け隊だより

8月25日、江府小学校で親子除草作業がありました。

今年の夏は連日猛暑が続きましたが、そんな中でも雑草はたくましく育つものです。グラウンドや校舎周りには、多くの雑草が生えていました。

この作業に、今年も学校お助け隊のみなさんが加わってくださいました。当日は6名の方が参加され、子ども達や保護者と一緒に除草作業に汗を流されました。



子ども達と一緒に作業に取り組むお助け隊

て紹介したところ、誰からともなく拍手が起りました。ここ数年のお助け隊の活動が次第に定着してきた表れではないかと思えます。

8月末とは言え、強い陽射しの照りつける中ではありませんでしたが、子ども達・保護者・お助け隊の努力できれいな校庭が戻ってきました。9月から始まる陸上練習でも子ども達はきれいなグラウンドで張り切って練習できるのでないかと思えます。

また、9月2日には江府中学校で親子除草作業が行われ、この作業にも4名のお助け隊のみなさんが参加してくださいました。お助け隊のみなさんは、玄関周辺を担当され、大きく伸びた草をきれいにしてくださいました。おかげで玄関前がすっきりしました。

江府小では、お助け隊のボランティア活動に刺激を受け、PTA有志の方が、手作りの遊具をグラウンドに設置されたそうです。

町民のみなさんのボランティア精神の涵養にもひと役買っている学校お助け隊です。

【お問い合わせ先】

学校支援地域本部事務局

☎ (75) 2223

保・小・中連携だより

小中合同研修会がありました



「思わず発表したくなるような意欲を引き出す授業の工夫」と題して、小学校・中学校から実践報告がありました。



小学校、中学校の先生方がお互い顔を合わせながらの協議
(左：学習環境部会 右：授業づくり部会)



8月24日、江府町教育振興会主催の小中合同研修会が開かれました。

これからの学校教育は、ただ知識や技能を習得させるだけでなく、それらを活用して主体的に考え、判断し、表現する力を伸ばすことが求められています。そのためには、言語活動（意見を聞いたり話したりするなかで、共に高まっていく活動）を充実させることが大切です。

全体会では、言語活動の一つとして、「発表」に焦点をあて、子ども達の発表意欲を引き出す実践について報告がありました。また、分科会では、子ども達が意欲的に活動するための授業づくりや、学習環境をどう整えるかなどについて、小中の先生方が一緒になって話し合いをされました。

校種の違いはあるものの、お互いの良い面を学ぼうと積極的に意見交換がなされ、2学期からの実践のヒントになる面がたくさん生まれる研修になりました。

ともすると流行とも捉えられがちな「小中連携」ですが、江府町では、先生方の研修意欲に根ざした自主的な取り組みになっていると感じます。小中連携が次第に子ども達の力となっていくことを期待させる研修会でした。

江府町職員給与のお知らせ

江府町職員の平成24年度の給与等の状況を皆さまにお知らせします。職員の給与制度は国家公務員の給与制度に準じて町の条例によって定められています。より詳しくは、江府町ホームページに各年度ごとに総務省が指定する統一様式で「江府町の給与・定員管理等について」として公表していますのでこちらをご覧ください。（国・県等との比較があるため平成23年度まで公表しています。）

また、全国の他市町村と相互間で比較や分析が可能となるよう総務省のホームページ内で、「地方公共団体給与情報等公表システム」として全市町村がホームページをリンクし、統一様式で公表しています。

※「地方公共団体給与情報等公表システム」のアドレス http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/jk_system/index.html

1. 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	22年度の 人件費率
23年度	3,404人	3,376,959千円	172,047千円	584,403千円	17.3%	13.8%

(注) 平成23年度「地方財政状況調査」から。

2. 職員の初任給の状況（平成24年4月1日現在）

区分		江府町	鳥取県	国
一般行政職	大学卒	161,600円	172,900円	172,200円
	高校卒	140,100円	139,700円	140,100円

※減額前

3. 職員の平均給与月額及び平均年齢の状況(平成24年9月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	職員数	(参考) 国との給料月額の水準比較(ラスパイレス指数の状況)			
一般行政職	44.2 歳	325,487 円	69 人	年度	区分	江府町	類似団体平均
医療職	46.0 歳	435,663 円	2 人	平成23年度	一般行政職	95.2	94.4

(注) 平均給料月額は、平成24年度6月補正予算から。(町長・副町長・教育長除く。)

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100として場合の地方公務員の給与水準を示す数値。

(注) 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したもの。

4. 特別職等(教育長含む)の報酬等の状況(平成24年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額等	期末手当	退職手当	
給料	町長	647,800(790,000)円 ※18%カット	6月支給 1.40 月分	給料月額×在職月数/12×(勤続1年につき)5.0
	副町長	568,800(632,000)円 ※10%カット	12月支給 1.55 月分	給料月額×在職月数/12×(勤続1年につき)2.8
	教育長	529,200(588,000)円 ※10%カット	合計 2.95 月分	給料月額×在職月数/12×(勤続1年につき)2.2
報酬	議長	284,900(308,000)円 ※7.5%カット	6月支給 1.40 月分	
	副議長	211,825(229,000)円 ※7.5%カット	12月支給 1.55 月分	
	議員	198,875(215,000)円 ※7.5%カット	合計 2.95 月分	

(注) 給料及び報酬月額の内は、減額措置を行う前の金額。

(注) 期末手当は、カット後の給料又は報酬月額に20%を加算し、上記の数に乗じた額。

5. 主な職員手当の状況(平成24年4月1日現在)

(1)期末手当・勤勉手当

江府町				鳥取県				国			
支給月	期末手当	勤勉手当	合計	支給月	期末手当	勤勉手当	合計	支給月	期末手当	勤勉手当	合計
6月	1.225 月分	0.675 月分	1.900 月分	6月	1.130 月分	0.725 月分	1.855 月分	6月	1.225 月分	0.645 月分	1.870 月分
12月	1.375 月分	0.675 月分	2.050 月分	12月	1.320 月分	0.725 月分	2.045 月分	12月	1.375 月分	0.645 月分	2.020 月分
計	2.600 月分	1.350 月分	3.950 月分	計	2.450 月分	1.450 月分	3.900 月分	計	2.600 月分	1.290 月分	3.890 月分

(加算措置の状況)		(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置	・役職加算 5~15%	職制上の段階、職務の級等による加算措置	・役職加算 5~20%	職制上の段階、職務の級等による加算措置	・役職加算 5~20%
			・管理職加算 15~25%		・管理職加算 10~25%

(2)退職手当

江府町			国		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

江府町人事行政の運営状況お知らせ

1. 職員数の状況

(1)一般行政職の級別職員数の状況（平成24年9月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	主事、保健師、保育士	10	14.5%
2級	主任、主任保健師	7	10.1%
3級	主幹、主幹看護師、主幹保育士、主幹栄養士	21	30.4%
4級	課長補佐、園長補佐、主査	15	21.7%
5級	課長、会計管理者、局長、参事、園長、室長	14	20.3%
6級	課長	2	2.9%

(注) 江府町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。
 (注) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務。

(2)一般行政職の職員数の推移

年度	職員数(人)
23年度	67
22年度	66
21年度	64
20年度	66
19年度	68
18年度	71

(注) 各年度4月1日現在。
 (特別職、医療職除く。)

(3)一般行政職の年齢別職員構成の状況(平成24年9月1日現在)

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
構成比(%)	0.0%	2.9%	7.2%	7.2%	7.2%	2.9%	11.6%	17.4%	8.7%	18.8%	15.9%	0.0%	—
職員数(人)	0	2	5	5	5	2	8	12	6	13	11	0	69

2. 職員の任免に関する状況

(1)採用の状況（平成24年4月採用分）

区分	採用人数
一般行政職	3人

(2)退職の状況（一般行政職）

区分	定年	勸奨	自己都合	小計	合計
年度末退職	0人	1人	0人	1人	2人
年度途中退職	0人	0人	1人	1人	

3. 職員の勤務時間その他の勤務の状況

(1)勤務時間（標準的なもの）

正規の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
1週間あたり38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時

(2)年次有給休暇の取得状況（平成23年）

1人当たりの平均使用日数	8.44日
使用率(総使用日数/総付与日数)	23.9%

(3)育児休業の状況（平成23年度）

新規	2人
----	----

4. 職員の分限・懲戒処分状況

(1)分限処分（平成23年度） 該当なし

(2)懲戒等処分（平成23年度） 1件

5. 職員の研修・勤務成績の評定の状況

(1)採用の状況（平成24年4月採用分）

研修内容	受講者数
鳥取県職員人材開発センター研修による階層別研修	21人
鳥取県職員人材開発センター研修による各種研修	2人
市町村職員中央研修所による研修	1人
日野郡3町及び日野総合事務所職員合同研修	16人
若桜町との職員研修・交流事業	5人
人権・同和問題職員研修	65人
その他庁内各種研修	延べ84人

(2)人事考課の状況（平成23年度） 未実施

6. 職員の福利・利益の保護の状況

(1)健康診断の状況（平成23年度）

区分	受検者数
事業所健診	73人
人間ドック	58人
その他健診等	12人

(注) 特別職ほか非常勤職員及び臨時の任用職員含む全職員。

(2)福利厚生状況（平成23年度）・(財)鳥取県市町村職員互助会について(平成23年度)

区分	負担内訳	職員負担	町負担
特別職等	対給料月額・期末	0.5/100	0.5/100
正職員	対給料月額	0.625/100	0.625/100
	対期末・勤勉	0.5/100	0.5/100

共済互助会事業内容	給付事業	入院見舞金、出産・結婚・入学(就職)祝金、弔慰金、災害見舞金、退会せん別金
	福祉事業	宿泊保養施設利用助成、リフレッシュ施設利用助成、人間ドック、インフルエンザ予防接種助成、団体旅行あつせん、健康ウォーク
	貸付事業	生活及び修学資金の貸付(新規受付は平成21年度をもって廃止)

・平成23年度共済互助会町負担金(年額) 251千円
 (職員1人当たり(年額)2,958円)

(3)勤務条件に関する措置の要求の状況（平成23年度） 該当なし

(4)不利益処分に関する不服申立ての状況（平成23年度） 該当なし

このページは日南町、日野町、江府町、日野総合事務所が連携、共同して情報発信しています。
 (鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 今回は、国際まんが博の取組みの紹介です。

また、サミット鳥取大会では、一般の方にまんがを満喫し、楽しんでもらうために「まんが王国とっとりフェスタ」をあわせて開催します。有名漫画家との交流が楽しめる企画、美味しい食べ物を味わえる企画など、みどころ満載です!

今回のサミットのメインテーマは「食と海」です。鳥取県が積極的に交流を進めている環日本海地域と海でつながっていることに着目するとともに、「食のみやこ鳥取県」に代表される自然豊かな恵みを取り上げ、「食と海」をテーマにマンガを通して、全世界に向けてアピールしていきます。

サミット鳥取大会の実行委員長のちばてつや先生、里中満智子先生など日本を代表する漫画家を始め、世界の漫画家約400人が集い、まんがに関するテーマで意見交換をします。

平成24年11月7日(水)～11月11日(日)までの5日間、米子コンベンションセンターを主会場として第13回国際マンガサミットが開催されます。



世界が注目。国際マンガサミット鳥取大会の開催!

まんが王国とっとりフェスタ

入場無料

11月7日(水)～11月11日(日) 10:00～18:00

米子コンベンションセンター多目的ホール、小ホールなど

みどころ1

あの漫画家とのふれあい交流が楽しめる!



公開アトリエのイメージ

★公開アトリエ「プロの手仕事」

複数のまんが家の仕事現場が出現します。

- ・漫画家の手元がかぶりつきで見れる
- ・漫画家ご本人による制作現場の実況中継もあり、質問もできる

【参加予定漫画家】

里中満智子氏、土山しげる氏、倉田よしみ氏、木村直己氏、本庄敬氏、ほしの竜一氏 ほか

★漫画家サイン会

★漫画の裏話が聴ける有名漫画家トークショー

など、有名漫画家と交流できる滅多にないチャンスです。

みどころ2

キャラクターショー! & キャラクターグッズ販売!

マンガやアニメの主役たちが活躍するショーを開催します。

また、おなじみのコナンや鬼太郎をはじめ、単行本や楽しいグッズも購入できます。

みどころ3

食のみやこ鳥取が結集!

鳥取県のベニズワイガニなど旬の食材や特産の豚肉(大山ルビー)を使用した料理など、「食のみやこ鳥取県」を満喫できる店舗がフードコートに集結します。ぜひ、美味しい鳥取の「食」をご堪能ください。

11月10日(土)、11日(日)には、コンベンション前の広場に食のテント村(米子マルシェほか)が出現し、にぎわいがさらに増します! とっとりバーガーフェスタに出品したご当地バーガーも出店予定です。





西部地区の国際まんが博の イベント紹介

平成24年8月4日に開幕した国際まんが博。県内各地で、まんが、アニメ、コスプレなどまんがに関わる様々なイベントが繰り広げられ、ますます盛り上がっています。西部地区で開催される主なまんが博イベントをご紹介します。

10月20日(土)～11月11日(日)

とっとりまんがドリームワールド西部会場

県内3地域をめぐる移動型博覧会がいよいよ西部地域にやってくる。

県出身の水木しげる氏・谷口ジロー氏・青山剛昌氏のまんがの世界を体験できる「3巨匠の世界」を中心として、デイズニーのキャラクターのステイッチも参加して、まんがの歴史、外国のまんがの紹介や、アニメづくりの体験など、まんがのすべてを見て、聞いて、読んで、楽しめる博覧会です。

- ・ 9時30分～18時 **無料**
 - ・ どりドラパーク米子市民体育館(米子市東山町)
 - ・ 交通(米子駅路線バス約15分昭和町下車) ※できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 - ・ 繁忙期は臨時駐車場を設置します
 - ・ 鳥取県まんが王国官房
- 0857(26)7238



*とっとりまんがドリームワールド鳥取会場「まんが空間」の様子

みどころ

- ★「まんがワークショップ」では、プロの指導で実際にまんがを描いてみるができる！
- ★大人気の「まんが空間」では、まんがが5,000冊が集結。実際にまんがを手にとつて読める！
- ★「まんがステージ&シアター」では、キャラクターショー、映画上映会、アニメコンサートなどのイベントがたくさん！
- ★まんがフォトブースでは、画像合成によりまんがの世界に入り込める！
- ★国際まんが博オリジナル料理、ドリンクや、ご当地グルメが堪能できる！

10月13日(土)～10月21日(日)

みんな集まれ!! アニメ空間 にちなんタウン

- ・ 8時30分～17時 **無料**
 - ・ 日南町総合文化センターほか
 - ・ 機動戦士ガンダム映画の上映、実物大のザクヘッド展示
 - ・ 日南町企画課
- 0859(82)1115

10月30日(火)～11月3日(土・祝)

となりのヘレン

- ・ 9時～18時 **無料**
 - ・ 「木山義喬」
 - ・ 日野町山村開発センター
 - ・ 日野町出身の洋画家木山義喬(きやまよししたか)の未発表の風刺画などの作品を展示
 - ・ 日野町文化センター
- 0859(72)1300

11月1日(木)～11月11日(日)

えるもろる ポップカルチャーフェスティバル

- ・ 時間はイベントによって異なる
 - ・ **無料**
 - ・ えるもろる商店街周辺
 - ・ 「よなごKAWAIIファッションショー」11日に開催。なつかしのアニメのセル画や映画ポスター、ロボットヒーローの等身大フィギュア展示
 - ・ 角盤町商店街振興組合
- 0859(34)7013

11月2日(金)～11月4日(日)

燃えよ！シネマ

- ・ 11月2日 20時から、11月3日、4日 13時から
 - ・ **1日券500円**
 - ・ 米子市文化ホールイベントホールほか
 - ・ 世界で活躍する日本アニメーション作家の短編作品を上映、ゾンビ映画「ゾンビデオ」、倉吉発信映画「TRAIL」、山梨発信映画「サウダーチ」などの上映、監督トークショーなど
 - ・ 映画上映団体BREATH
- 090(8061)6917

11月1日(木)～11月11日(日)

第二次 米子映画事変

- ・ 10時～20時(イベントにより異なる) **無料(一部有料)**
 - ・ 米子市中心市街地エリアから米子市公会堂エリア
 - ・ 映画上映会、豪華ゲスト陣によるトーク&ライブ、米子市出身赤井孝美監督の特撮映画「ネギマン」の上映
 - ・ 米子映画事変実行委員会事務局 ヨナゴフィルム
- 0859(21)5281



©米子映画事変

問い合わせ先 日野地区連携・共同協議会事務局(県民局内)

☎0859(72)2083

くらしに身近な道路を守る！

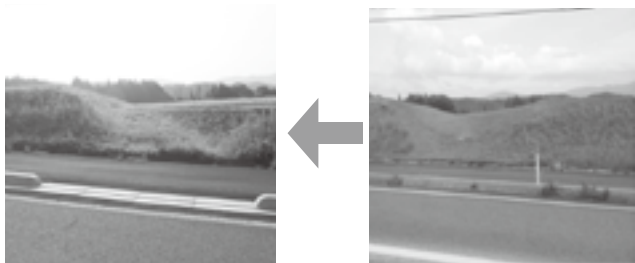
鳥取県と日野郡三町で設置する「日野地区連携・共同協議会道路維持部会」では、昨年度の除雪作業において、県道の作業を町が受託し、町道・県道の除雪を一体的に行いました。

今年度は、これを道路の維持全般に拡大し、江府町では左図のとおり、町内を走る県道全ての維持管理を受託しています（注・大規模災害対応や新設改良、通行規制は従来どおり鳥取県が行なっています）。

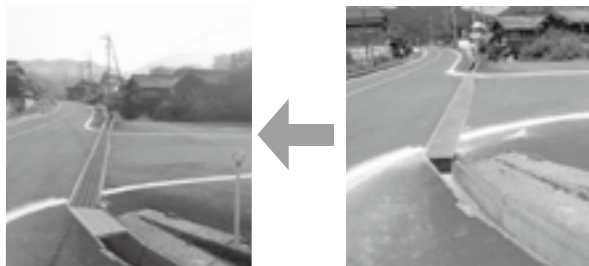


4月に試行スタートしたこの事業では、まず江府町全体を従来から実施してきた町道維持管理と同じ4つのエリアに分け、「パトロール」「小規模な舗装補修」「除草作業」「側溝清掃」「安全施設の維持修繕」などの維持工事を町内業者に委託しました。

その後、月に1回の定例連絡会議で県・町と委託業者の担当の方が道路の状況を話し合っって修繕箇所の確認を行ったり、住民のみなさんからの通報や要望には、連



歩車道境界ブロックに進入路を設置。農地への出入りがスムーズになった（主要地方道岸本江府線・袋原地内）



側溝蓋の枚数を追加し、集落から県道に出る際にしばしば発生していた脱輪の解消につながった（県道上徳山俣野江府線・尾之上原地内）

絡を取り合っって現場に出かけたりと、町が直接対応しています。町民のみなさんへは、この事業について4月の区長会でお知らせしており、すでに集落からの要望で修繕し、生活の利便性向上や通行の安全に結びついている例があります。

反面、県道に関する要望があつても町で判断しかねる場合には連絡調整に時間を要し逆に回答や対応が遅れるケースも生じています。

* 試行開始から約半年が経過。今後は、みなさんのくらしの向上につながった良い面を町全体に広げていくとともに、課題解決に向け、専門部会で取り組んでいく必要があります。

「猫の避妊・去勢奨励事業」について

近年、犬や猫などの動物を飼う家庭が年々増加し、人と動物との関わりが、ますます深くなっています。

人と動物の関係がより多様になり、かつ密接になる一方で、動物の虐待、人の生活環境の侵害、動物由来感染症等も多発している現状があります。また、飼育知識や愛情のない一部の飼い主が無計画に繁殖させたり、安易に飼育放棄したりするような事例も後をたたない状況もあります。これらの問題に対し、「猫の避妊・去勢奨励事業」を実施しています。

■「猫の避妊・去勢奨励事業」の仕組み

ア 申込書に必要事項を記入のうえ、10月15日までに獣医師会に送付する。但し、県内居住者1世帯1頭とする。

イ 獣医師会は、避妊又は去勢が適当と認める者（24年度助成予定頭数150頭：申し込みが多い場合は抽選による。）に事業対象とする旨の通知をする。

ウ 獣医師会から通知を受けた者は、平成25年1月末日までに県内の動物病院に通知書を持参し、避妊又は去勢の手術をうける。

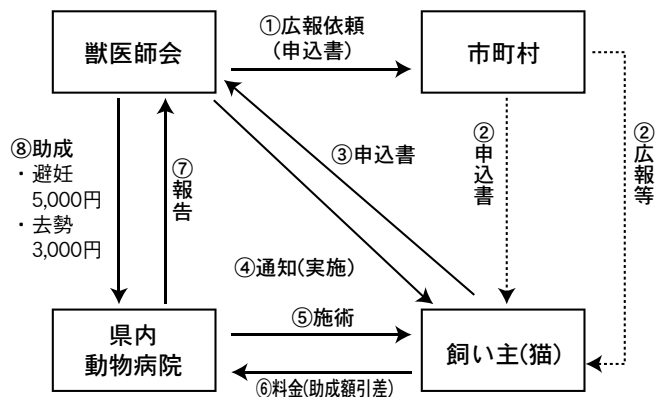
エ 動物病院は、通常の料金から、避妊手術にあつては5,000円、去勢手術にあつては3,000円を引き去りした額を受け取るものとする。

オ 動物病院は、毎月末日までに実績を取りまとめ獣医師会に報告する。

カ 獣医師会は、報告の翌月に、エの引き去り額の合計した額を動物病院へ送付する。

■お問い合わせ先

江府町役場福祉保健課 ☎ 0859 (75) 6111
 社団法人鳥取県獣医師会 ☎ 0857 (53) 4300



10月7日 江府町総合防災訓練を実施します

■目的

鳥取県西部地震のような大規模な災害や火災が発生した場合は、集落などでの自主防災組織の役割が重要です。平成23年度から毎年10月第1日曜日を「江府町防災の日」として定め、住民の防災意識の高揚と災害時の迅速な対応を図ることを目的として、町内一斉に集落単位で防災訓練を実施します。

■実施日時

平成24年10月7日（日）午前9時～10時（少雨決行）

ただし、① 突発的な大災害が発生した時 ② 警報が発令されたとき ③ その他町が中止と判断したとき 訓練を中止します。訓練中止の連絡は、防災行政無線により周知します。

■訓練内容

想定 「平成24年10月7日（日）午前9時に鳥取県西部を震源とする地震が発生し、江府町で震度6を記録」

- ① サイレンを鳴らし、「訓練、訓練、午前9時、鳥取県西部を地震とする地震が発生しました。住民のみなさんは安全な場所に避難してください。」と防災行政無線の放送を行いますので、放送を合図に訓練を開始してください。
- ② 各集落で決定した防災訓練内容で実施します。
- ③ 午前10時に、役場から防災行政無線でサイレンを鳴らし、「訓練、訓練、以上をもちまして、町内防災一斉訓練を終了します。ご協力ありがとうございました。」と訓練終了の放送を行います。訓練終了後は各集落の判断で解散してください。
- ④ 栗尾集落において、消防演習及び炊き出し訓練を実施します。

■お問い合わせ先 総務課 ☎ 0859 (75) 2211



国民年金保険料の納付可能期間が延長されます（後納制度）

平成24年10月1日から3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長される後納制度が始まります。これにより、平成14年10月分以降の納め忘れた保険料を納めることができるようになります。対象となる方へは、日本年金機構から順次、後納制度のお知らせが送付されます。後納制度を希望される方は、申込書を米子年金事務所へ提出してください。

■後納保険料額（平成24年度に納付する場合）

対象年度	後納保険料額(月額)	対象年度	後納保険料額(月額)	対象年度	後納保険料額(月額)
平成14年度	14,940円	平成17年度	14,560円	平成20年度	14,760円
平成15年度	14,720円	平成18年度	14,610円	平成21年度	14,840円
平成16年度	14,510円	平成19年度	14,640円	平成22年度	15,100円

※平成14年度分は月毎に納付期限が到来しますので、早めの手続きをお願いします。

(例) 平成14年10月分の納付期限→平成24年10月31日

※過去3年度以前の後納保険料額には、当時の保険料額に加算額が含まれています。

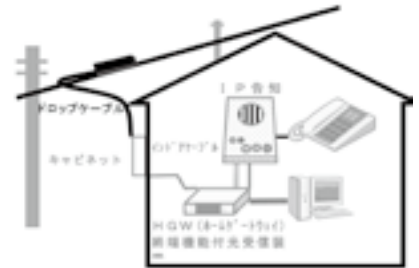
※既に老齢基礎年金を受給している方や65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、後納制度を利用できません。

■お問い合わせ先

国民年金保険料専用ダイヤル ☎ 0570 (011) 050 米子年金事務所 ☎ 0859 (34) 6111

10月1日から江府町ひかりネットワーク（電話）設置にかかる経費の一部有料化のお知らせ

平成22年度に町内全域に光ファイバーの敷設・光電話など情報基盤整備を行い23年度4月の運用開始から1年半が経過しました。この間、無料で実施させていただいておりました光電話関係設備の新設・移設・撤去等にかかる工事費につきまして、下記のとおり一部経費の負担が必要となります。



■設置等の状況による経費負担について

	新設	再設置	撤去	移設	
設置等の状況	新築等にともない設備を新たに設置する場合	利用者の都合により設備を撤去後、3年以内に再度設置する場合	転出などにより設備が不要となり撤去する場合	新築・増改築等にともない設備を他(屋内外)の場所へ移設する場合(一時的な移設を含む)	利用者の都合(増改築を伴わない場合)により、移設する場合
経費負担	無料(※2)	設置に必要な経費の1/2	無料	無料(※2)	設置に必要な経費の1/2

※1 文中の設備とは、ドロップケーブル・引き込み線・キャビネット（屋外ケーブル接続箱）・IP告知端末（個別受信機）・ONU（光回線終端装置）・ホームゲートウェイ（終端機能付光受信装置）です。

※2 幹線の敷設及び設備間の延長が規定以上に長い場合など、建物の状況・設置場所などにより一部負担が生じる場合があります。

※3 新規設置・移設などにより必要となるデータの入力など機器設定に係る経費は本人負担となります。

■負担が必要となる時期について

平成24年10月1日以降の申請受付分からです。

■申請の手続きについて

ひかりネットワーク設備の設置・撤去には、申請を受付後10日程度必要となります。

希望される日時が決まりましたら、至急申請等手続きをお願いします。

詳しくは企画政策課 ☎ (75) 3305

■電話の故障についての問い合わせ先

平日 9:00～17:00 NTT西日本 ☎ 0120-700-230

休日・夜間 上記以外の時間 NTT西日本 ☎ 0120-248-995

くらしの情報

information

「労働セミナー」の実施案内

- 目的 基本的な労働関係法令等の学習機会を提供し、労働者・経営者間の紛争を未然に防止することを目的として、下記の日程等で労働セミナーを開催いたします。
- テーマ 安心して働くための労働セミナー
 - ①働くときのルール
内容：労働条件通知書と求人内容、賃金・労働時間・休憩・休日・年休など
日時：平成24年9月29日（土）10：00～11：30
 - ②辞めるときのルール
内容：会社を辞めるとき・辞めさせられる時、雇用保険の失業給付相談機関の紹介など
日時：平成24年10月6日（土）10：00～11：30
- 場所 鳥取県立武道館 研修室2（米子市両三柳3192-14）
- 講師 鳥取県中小企業労働相談所みなくる 労働・雇用相談員
- 参加 無料
- 対象者 どなたでも参加可能（※雇用保険の失業給付を受給中の方は、求職活動実績のポイントとなります。）
- 申込・お問合せ先 鳥取県中小企業労働相談所「みなくる米子」米子市東町189-2
☎ 0859 (31) 8785 FAX 0859 (21) 0034

2013年一生に一度の思い出「成人式」のお知らせ

- とき 平成25年1月13日（日）受付12時30分から
- ところ 山村開発センター
- 対象者 平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
- お問い合わせ先 江府町教育委員会 社会教育室 ☎ 0859 (75) 2005

鳥取県西部医師会 一般公開健康講座 診察室ではなかなか聞けない耳よりな話

- 日時 平成24年9月27日（木）午後2時～3時30分
- 会場 米子市文化ホール イベントホール
- テーマ 目の病気あれこれといまどきの治療
- 講師 ふなこし眼科 院長 船越泰作先生

今年の秋は、1等賞金が
3億3千万円と昨年の2.2倍！

『1等 3億3千万円×13本
前後賞 3千万円×26本』

発売期間：平成24年9月24日（月）～10月12日（金）
※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

無料調停相談会の開催について

米子地区調停協会では、下記の日程で、民事・家事調停委員による無料調停相談を開催します。

お金や土地・建物のトラブルなどの民事上の争いごと、夫婦間の問題、遺産分割などの家庭内のもめごとについて、調停委員が調停手続きの利用に関する相談に応じます。お気軽にご利用ください。

- 日時 10月10日（水）10時～15時
- 場所 米子市文化ホール
- 問い合わせ先
鳥取地方裁判所米子支部庶務課 ☎0859 (22) 2205

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

平成24年
9月1日
現在

申込件数 36件
(前月比+10件)

寄付金額 48万円
(前月比+17万円)

全国一斉法務局休日相談所の開設について

- 日時 平成24年9月23日(日) 午前10時から午後4時まで
- 場所 鳥取地方法務局米子支局
米子市旗ヶ崎2丁目10番12号
- 相談員 公証人 司法書士 土地家屋調査士
人権擁護委員及び法務局職員
- 内容 遺言、相続、登記、戸籍、国籍、供託、人権、心配ごとなど何でも相談に応じます
- その他 相談は無料で、秘密は厳守します。
- お問い合わせ先 鳥取地方法務局米子支局総務課
☎ 0859 (22) 6161

鳥取県行政書士会無料相談会

- 相続・遺言・成年後見・交通事故・外国籍の方の在留(ビザ)・帰化など、行政書士が無料で相談に応じます。予約不要
- 日時 平成24年10月13日(土)
午前10時30分から午後3時30分
 - 場所 イオン米子駅前店4階
男女共同参画センター会議室
 - お問い合わせ先
鳥取県行政書士会事務局 ☎ 0857 (24) 2744

西部消防局からのお知らせ

平成24年1月から6月末までの市町村別、119番通報受付回数をお知らせします。なお、問い合わせなど緊急通報以外は一般加入電話を利用してください。

西部消防局では、指令センター見学を随時受け付けています。

- お問い合わせ先
指令課 ☎ 0859 (35) 1960

■市町村別119番通報 電話種別受付回数(平成24年1月～6月)■

市町村	火災		救助		警戒・その他		風水害		救急		合計
	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	
米子市	16	20	4	11	176	140	0	2	1,973	825	3,167
境港市	3	3	1	3	37	20	0	1	468	148	684
日吉津村	0	1	1	1	3	1	0	0	31	23	61
大山町	2	5	2	2	14	12	0	2	261	78	378
南部町	1	1	1	2	4	4	0	0	130	42	185
伯耆町	3	1	0	1	8	3	0	0	167	53	236
日南町	0	0	2	0	1	0	0	0	146	12	161
日野町	2	0	3	1	10	2	0	0	71	21	110
江府町	1	0	0	0	9	5	1	0	94	15	125
合計	28	31	14	21	262	187	1	5	3,341	1,217	5,107

※固定：固定電話（IP電話含む） ※携帯：携帯電話

♪江府町立図書館♪開館時間

平日 8:30～19:00
土日祝 8:45～17:30
☎ (75) 2005

新着図書案内

*文学

残穢／小野不由美
ケルベロスの肖像／海堂尊



*宗教

池上彰と考える、仏教って何ですか？／池上彰

*自然科学

化石図鑑～地球の歴史を語る古生物たち～／中島礼
鉱物・岩石入門／青木正博

*YA(小学校高学年～高校生向き図書)

スティープ・ジョブズの生き方／カレン・ブルーメンタール
YUKICHIー福沢諭吉の青春物語／誉田龍一

*児童

たまごがわねたら／寺村輝夫
あけちゃダメ！／小川英子
ブーン！オ・ド・ロ・キ 虫百科／キャロライン・ピンガム
ザバーン！オ・ド・ロ・キ 海百科／ペニー・スミス



*絵本

ラーメンちゃん／長谷川義史
おばけのひやめしや／ささきみお
おすわりくまちゃん／シャーリー・パレント



ブックアップ



『ケルベロスの肖像』海堂 尊
「バチスタ」シリーズ、第6巻にして最終巻。愚痴外来の医師・田口公平&厚生労働省の変人役人・白鳥圭輔の凸凹コンビが、大学病院内で次々起こる難事件に立ち向かっていく大人気メディカル・エンターテインメント、いよいよフィナーレへ。

心ゆたかに生涯読書 -敬老の日・読書のすすめ

*文学

舟を編む／三浦しをん
鯛ノ記／葉室麟
紅梅／津村節子
わが母の記／井上靖
百歳／柴田トヨ

*エッセイ

人生の収穫／曾野綾子
老年の流儀／三浦朱門
五十歳でも老人 八十歳でも青年／森村誠一
科学と宗教と死／加賀乙彦

*哲学

100歳の金言／日野原重明
老いを愉しむ習慣術
／保坂隆

*社会

おひとりさまの終活
／中澤まゆみ

*芸術

100歳の流儀／新藤兼人
水木さんの「毎日を生きたる」／水木しげる
好奇心ガール、いま97歳
／笹本恒子

9月 SEPTEMBER 行事カレンダー 10月 OCTOBER

日曜日	曜日	行事名	場所	時間
15	土	広域隣保活動(パソコン教室)	本町5丁目集会所	14:00~16:00
16	日	広域隣保活動(囲碁教室)	本町5丁目集会所	13:00~15:00
17	月			
18	火	公民館講座(大正琴)	防災・情報センター	10:00~12:00
19	水	消費生活相談室	江府町役場	9:00~16:00
20	木	公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:00~16:00
		明德学園	防災・情報センター	9:30~16:00
		もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
		補聴器修理相談会 (トーシン補聴器センター)	総合健康福祉センター	13:30~15:00
		たんぼぼ学級(5回目)	防災・情報センター	19:00~20:30
21	金	公民館講座(フラダンス)	防災・情報センター	14:00~15:30
		広域隣保活動(陶芸教室)	高齢者創作館	19:00~21:00
22	土	公民館講座(和紙折紙)	防災・情報センター	13:30~15:30
		公民館講座(ガラスアート)	防災・情報センター	10:00~12:00
		広域隣保活動(陶芸教室)	高齢者創作館	19:00~21:00
		広域隣保活動(カラオケ教室)	本町5丁目集会所	14:00~16:00
23	日	健康と体づくりフェスティバルin明倫地区	旧明倫小学校	9:00~11:30
24	月	公民館講座(墨彩画)	防災・情報センター	13:30~15:30
		公民館講座(大正琴)	防災・情報センター	10:00~12:00
25	火	公民館講座(パッチワーク)	防災・情報センター	13:30~15:30
26	水	公民館講座(樹脂粘土)	防災・情報センター	13:30~15:30
		補聴器修理相談会 (中国補聴器センター)	総合健康福祉センター	9:30~11:30
27	木	公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
28	金	広域隣保活動(元気クラブ)	本町5丁目集会所	10:00~12:00
		農地相談会	山村開発センター	13:30~16:00
29	土	広域隣保活動(カラオケ教室)	本町5丁目集会所	14:00~16:00
30	日	江府町民バレーボール大会	江府町運動公園総合体育館	8:30~16:00

日曜日	曜日	行事名	場所	時間
1	月	公民館講座(大正琴)	防災・情報センター	10:00~12:00
2	火	たんぼぼ学級(6回)	防災・情報センター	19:00~20:30
3	水			
4	木	もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
5	金	江府町卓球大会	江府町運動公園総合体育館	18:00~22:00
6	土			
7	日			
8	月	公民館講座(絵手紙・油絵)	防災・情報センター	13:30~15:30
9	火	公民館講座(パッチワーク)	防災・情報センター	13:30~15:30
10	水	公民館講座(書道)	防災・情報センター	10:00~12:00
		人権・行政相談所	防災・情報センター	9:00~12:00
		公民館講座(気功体験教室)	防災・情報センター	13:30~15:00
		公民館講座(押し花)	防災・情報センター	9:30~17:00
11	木	消費生活相談室	江府町役場	9:00~16:00
		公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
		補聴器修理相談会 (トーシン補聴器センター)	総合健康福祉センター	13:30~15:00
		家族の会	総合健康福祉センター	10:00~12:00
		広域隣保活動(生花教室)	本町5丁目集会所	9:30~11:30
12	金	公民館講座(いけばな)	防災・情報センター	13:30~15:30
		広域隣保活動(元気クラブ)	本町5丁目集会所	10:00~12:00
13	土	広域隣保活動(パソコン教室)	本町5丁目集会所	14:00~16:00

《9月の納税は》固定資産税3期
国民健康保険税4期
介護保険料4期
後期高齢医療保険料3期

納期限は10月1日(月)です。(口座振替は10月1日)

今月の国民年金

納付期限 9月分 平成24年10月31日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、左記期限が振替日です。

人の動き

8月届(敬称略)

◎ご結婚を祝します

中前 浩太(本五)
森 美沙希(伯耆町から)

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
日の詰 磯江 來空(男) 昇
佐川 吉村かなえ(女) 和宏

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
新 一 竹内 正徳(76歳) 節子
柿 原 奥田 政則(81歳) 和廣
助 澤 加藤 義弘(80歳) 浩司
本 三 勝部 厚子(66歳) 本人
吉 原 砂口 一正(80歳) 正文
御 机 川上 蘭子(83歳) 仁
新 道 飯田 克彦(69歳) 美智子
本 三 富田 安(80歳) 常夫

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。(8月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

宮市原 大倉 孝士(本人退院)
下蚊屋 梅田 文二(本人退院)
柿 原 加藤 起子(本人退院)
洲河崎 佐々木真知子(本人退院)
本町二 関内 菅子(本人退院)

◎香典返しとして

御 机 川上 仁(母) 蘭子死去
吉 原 砂口 正文(父) 一正死去
本町三 伊藤 紀子(妹) 勝部厚子死去
柿 原 奥田 和廣(父) 政則死去
佐 川 森谷 尚人(父) 明夫死去

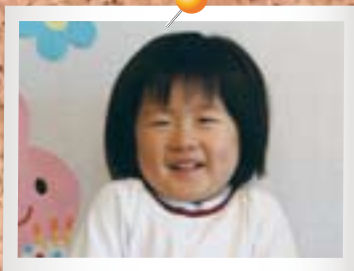
9月誕生 地域の宝物

(保育園編)

発行月に誕生日を迎えられる満5歳までのお子さんの写真を募集しています。住所・お子さんの生年月日・保護者氏名を記入のうえ、30字程度のコメントを添えて総務課まで郵送、持参、メールをしてください。



たにだ のどかちゃん(3才)
はなびがきれいだった。



たにだ ともかちゃん(3才)
いちごのかきごおりをたべたよ。



おぐら ゆうたちゃん(3才)
ままといっしょにいったよ。たのしかった。



ながおか ひなちゃん(3才)
おおきいはなびがきれいだった。



はせがわ りのちゃん(6才)
たいこをどきどきしながらたたいたけど、たくさんひとにみてもらってうれしかった。



やまの たつひろちゃん(6才)
たいこがおわってからきれいなはなびを、おとうさんといっしょにみれてうれしかった。

十七夜に
いってみて
一言

リズムトレイン江府の紹介をリーダー(森田理子さん)にしてもらいました。



リズムトレイン江府は、2010年春からスタートしたヒップホップダンスの教室です。月に2回、米子から先生に来ていただき、レッスンをうけています。ヒップホップはこの形でなくてはいけな

いといった決まりがなく様々なダンスの要素を取り入れられているのが特徴で、自由に楽しく学んでいます。今年、十七夜から始まり、いろいろなイベントに参加する予定で、12月には米子市淀江さなめホールにて発表会があり、皆息のあったダンスができるように練習しているところです。応援してくださいね。

メンバー紹介

- 森田理子・河上知奈・筒井亜美
- 森田蒼未・白石菜々・手島莉菜
- 川上結衣

町長後記

猛暑日が続いた8月も終わりました。いよいよ9月、実りの秋を迎えました。町民のみなさまには、夏バテに打ち勝って元気にお過ごしただきたいと思います。

さて、8月には、多くの大学生が江府町に訪れてインターンシップ(職場体験)や地域研修を行ってくれました。まずは広島修道大学生が町役場で研修すると共に伝統行事「江尾十七夜祭」を準備から本番としっかり盛り上げてくれました。次に鳥取大学医学部地域医療研究部30名、並びに看護学科の学生25名の皆さんは、集落、地域での研修と交流を深めてくれました。また、美作大学の栄養専攻の3名の皆さんは、町総合健康福祉センターでの実習、そして、8月末からは早稲田大学の学生グループ「つなぎやA i T i e」の13名の皆さんが、「あいさよう」のインターンシップや福祉医療の訪問活動、地域支援、交流活動を体験し、8月31日に報告会を実施してくれました。この様に、多くの学生の皆さんが江府町で研修、交流してくれることは町の活性化に繋がると思います。行政としても長く続くよう今後も支援をしたいと思えます。学生と地域の高齢者の交流の写真を見る機会があり、高齢者の方のいきいきとした笑顔が印象的でした。